

# ひょうご男女共同参画ニュース



## 第24期男女共同参画アドバイザー養成塾開講（9/3）

男女共同参画社会づくりを推進するリーダーに必要な知識や実践力を習得するための連続講座「第24期男女共同参画アドバイザー養成塾」が9月3日に開講しました。開講にあたって、県女性青少年局の坂本局長が「女性活躍の推進」（ひょうご男女いきいきプラン2020・ひょうごアクション8をわかりやすくまとめた資料）をもとに県の取組みについてお話になりました。



の女性就業や男性の育児・家事に関する実

次いで当センター小藤所長の講話では、男女共同参画社会基本法を踏まえた国の取組みとその成果としての

態や将来に向けての展望等について、労働力調査やユニセフの報告書など意識調査の具体的な数値に基づいた男女共同参画社会づくり促進のための最近の動向が解説されるとともに、それらを踏まえた兵庫県の取組みが紹介されました。



午後はアド塾の修了後、さまざまな分野で活躍している5名をゲストスピーカーに迎え、「イーブンカフェ～アド塾先輩と語る男女共同参画～」と題したグループワークが実施されました。



る男女共同参画～」と題したグループワークが実施されました。

（問）県男女共同参画センター 078-360-8550

## 「パープル・ライトアップ」実施団体募集

内閣府では、「女性に対する暴力をなくす運動」期間 11月12日(木)～25日(水)に、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープル・リボンにちなみ、全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップするパープルライトアップを実施しています。

パープルライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「一人で悩まず、まずは相談してください。」というメッセージが込められています。より多くの方にこのメッセージを届けられるよう企業、学校、地方公共団体、その他幅広い方々のご協力をお待ちしております。

昨年度、兵庫県内では観光名所をはじめ福祉施設など13施設で実施しており、全国のライトアップした施設の一覧が内閣府男女共同参画局の公式ホームページに掲載されています。



■応募締切：11月18日(水)×

■応募方法：下記のURLもしくはQRコードからご応募ください。

([http://www.gender.go.jp/policy/no\\_violence/no\\_violence\\_act/index.html](http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/no_violence_act/index.html))

※事業の詳細、要件等は内閣府男女共同参画局ホームページをご覧ください。

（問）県男女家庭課 078-362-3160



## 男女共同参画アドバイザー養成塾／男女共同参画セミナー

### 男女共同参画アドバイザー養成塾「イーブンカフェ」（9/3）を実施しました！

第24期男女共同参画アドバイザー養成塾（以下「アド塾」）開講日の9月3日午後には、ワールドカフェ方式のグループワーク「イーブンカフェ～アド塾先輩と語る男女共同参画～」を実施しました。



このグループワークは、アド塾の修了生5名をゲストスピーカーとして招き、アド塾での学び、経験を活かして、現在行っている活動についてスピーチしていただき、その後、各ゲストスピーカーを囲んでグループに分かれ、時間を区切って3ラウンドのワークを実施し、質疑応答や意見交換をしながら男女共同参画

について理解を深めようというものです。

今回のグループテーマは「仕事に活かす男女共同参画」「男女共同参画視点の私のあらたな道づくり」「但馬地域における男女共同参画推進員活動」「子どもと考える男女共同参画視点の防災」「女性やシングルマザーと子どもたちの居場所」でした。

受講者からは「男女の関係に疑問を持ち続けていたが共感する部分が多かった」

「アド塾の修了生が各分野で活躍されていることに勇気づけられた」等の感想が寄せられました。



### 男女共同参画アドバイザー養成塾公開講座／男女参画セミナー（9/19）を開催しました！

#### 無意識の偏見に気づく ～男女共同参画社会実現のために～

京都光華女子大学副学長の加藤千恵（かとうちえ）さんをお招きし、男女の不平等を生み出してきた無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）について、お話いただきました。日常に潜む偏見——育児・家事の分担意識や自治会役員への女性参画の少なさなどについてデータを交えて一つひとつ取り上げ、それらの不合理をわかりやすく解説いただきました。受講者からは「自分たちが持っている偏見に気づきました」「偏見だけでなく、自分の考え方を他人に押しつけてはいけないことに気づきました」等、男女共同参画の必要性についての理解が一層向上した講座となりました。



#### 人生100年時代 ～人生の節目に扉をあける～

同志社女子大学教授の日下菜穂子（くさかなほこ）さんをお招きし、定年、親の看取り、子どもの巣立ちといった人生の節目を迎えた人が、次のステップに進み、人生100年時代を乗り切るための考え方や方法について、講師が主宰する「ワンダフル・エイジング」プロジェクトの取組みの成果等を踏まえてお話いただきました。受講者からは「男女共同参画だけでなく自分自身について見つめ直すことができた」「コロナ禍で落ち込んでいたがまたチャレンジする気持ちが出てきた」等、受講者を励まし、積極的姿勢を養うことができた講座となりました。





## 地域の取組み／兵庫県からのお知らせ

### ～一人ひとりの人権が大切にされる職場を目指して～ 職場のハラスメント対策 (9/4)

ハラスメント対策が今年6月に大企業、中小企業は令和4年4月から義務化されることから、西脇市人権教育協議会と男女共同参画センター等が連携し人権教育企業セミナーを開催しました。特定社会保険労務士の沼澤郁美さんを講師に招き、働きがいのある職場づくりのための、法律や相談窓口等の環境整備、対応事例についてお話しいただきました。市内事業所から約20名が参加しました。



講師からは「ゆっくり時間をかけて相談者の話を聞くことが大切」との話を聞き、参加者からは「ハラスメント対策の重要性が分かった」等の感想がありました。

(問) 西脇市人権教育協議会 (事務局) 0795-22-3111  
西脇市男女共同参画センター 0795-25-2800

### みんなで考えよう、これからの防災 自分の命は自分で守る (9/19)

台風や地震、局地的な大雨など様々な災害が複合的に起こることが想定されます。加えて新型コロナウイルスの感染拡大の問題もあり、今、もし避難所生活になったらと不安は尽きません。平常時から、自分の命は自分で守る心構えを持つことが重要と女性防災士から学び防災講座を開催しました。



災害や地震のメカニズムを知り、家具の転倒防止、ローリングストック、非常持ち出し袋、トイレなど、家庭で事前に準備ができることを具体的に学びました。質問もとびかい、身近で大切な問題だと認識できた有意義な時間となりました。

(問) 尼崎市女性センター・トレピエ 06-6436-6331

## 地域女性活躍セミナー(企業担当者向け) 参加者募集！！

2020年改正ハラスメント関連法の施行により、企業ではパワハラ対策の義務化に対応する必要があることに加え、性的マイノリティに対するハラスメントやカスタマーハラスメント(顧客等からの著しい迷惑行為)などへの対応も求められています。

ハラスメントの起きない職場づくりについて学び、「女性活躍」を推進するためのヒントを学びませんか？



- 日 時：11月6日(金) 14:00～16:30
- 会 場：加古川商工会議所 4階大会議室(加古川市加古川町溝之口 800番地)
- 対 象：企業の人事・労務ご担当者・行政関係者 等
- 定 員：50名 (要申込・先着順)
- 参加費：無料
- 申込方法：11月5日(木)までに、電話またはFAX(下記URLまたはQRコードより申込書をダウンロード)で加古川市男女共同参画センター(TEL:079-424-7172)へ



(<https://w-hyogo.jp/event/>【参加者募集】令和2年度地域女性活躍セミナー～/) )

※事業の詳細、要件等はひょうご女性活躍推進会議ホームページをご覧ください。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

## イーブン情報図書室便り ～アド塾講師の著書を一部ご紹介します～

### 『子づれシングルの社会学 貧困・被差別・生きづらさ』

(神原文子/2020.3/晃洋書房)

長年の研究結果をまとめた

『子づれシングル3部作』の

完成となる著作です。

子づれシングル(ひとり親)の中でも特に女性に焦点をあて、問題提起・考察、重複差別が生じるメカニズムの解明、社会的支援策への提言がなされています。彼女たちが直面する問題について、多数の量的調査やインタビュー調査など多くのデータから「生きづらさ」について広く考察し「自立」できるための支援策を探る、さまざまな立場の方に読んでいただきたい本です。



### 『きちんと伝わる！ センスのよい文章の書き方』

(赤羽博之 /2019.6/

日本能率協会マネジメントセンター)

「書ける人」はなぜ何でも書ける

のか？この問いから始まる本書は「書くために必要な具体的な方法」を身に付けるための手引書です。著者は「センスのよい文章とは、読み手が心地よく感じる文章」と述べています。読みやすくわかりやすい文章をなるべく速く書くための技術が満載です。日常の様々な場面で活用してみませんか。

☆イーブン情報図書室では図書・映像資料合わせて3点まで2週間(映像資料は1週間)の貸出が可能です。ぜひご利用ください。



※このページの詳細は、下記までお問い合わせください。

## 兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、随時変更の場合があります。

種類	相談方法	電話番号等	実施日時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
法律相談(女性弁護士)	面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2水曜日(原則)	
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話	078-360-8553	毎月第1・3火曜日(原則)	17:00～19:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話・面接 (電話・面接とも要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日 ※10/24(土)	10:00～13:00 ※14:00～17:00
女性就業相談室ハローワーク相談窓口	問い合わせ(電話相談不可)	078-360-8260	月～金曜日	9:00～17:00
情報相談(情報アドバイザー)	電話(直通)	078-360-8557	月～土曜日	9:00～17:00
不妊・不育専門相談(助産師等)	電話(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日、	14:00～17:00

## ひょうご男女共同参画ニュース

令和2年10月号(Vol. 115) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター  
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00/土曜日 9:00～17:00 HP <https://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28～1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。